

新野左馬助と井伊家の関わり

歴史講演会「おんな城主 直虎と新野左馬助公」が1月30日、新野公民館で開催され、市内外から267人が参加し聴講しました。講演会では、直虎とゆかりがある龍潭寺前住職の武藤全裕氏が、新野氏とのつながりと井伊家の歴史について話しました。



村松松枝さんの長寿を祝う

2月9日に100歳の誕生日を迎えた村松松枝さん(東町)を2月12日、澤入副市長が訪ね、祝い状や花束を贈り長寿を祝いました。歌を歌うことが好きだという村松さんは、「好き嫌いなく何でも食べることで長生きできた」と笑顔で話しました。



朝比奈武さんの長寿を祝う

2月11日に100歳の誕生日を迎えた朝比奈武さん(門屋)を2月12日、澤入副市長が訪ね、祝い状などを贈り長寿を祝いました。朝比奈さんは、15年ほど前から写経を続けており、「最近はクロスワードなどを解くことが楽しみ」と笑顔で話しました。



国際交流で国際感覚を豊かに

市への1000万円の寄付により、(株)望月塗工(望月勲代表)に2月12日、石原市長から紺綬褒章の褒状が伝達されました。望月代表は「これからはグローバル化時代。子どもたちがよき社会人になるための力になりたい」と話しました。



職場も家庭も笑顔いっぱい

男性、女性の枠にとらわれず個性や能力を生かしていこうと、男女共同参画講演会が2月14日、佐倉公民館で開催されました。ドリームサポート社会保険労務士法人の安中繁代表が、コミュニケーションやほめ合う大切さを講演しました。



災害時の水道業務を後方支援

災害時の応援業務に関する協定調印式が2月26日、市役所で執り行われ、市は水道料金徴収業務を請け負うシーデーシー情報システム(株)(鈴木滋社長)と応援協定を結びました。鈴木社長は「万一のときに地域貢献したい」と話しました。

